

ROKKIN PRESS

ぜひ、ご家庭に
TAKE FREE
お持帰り下さい

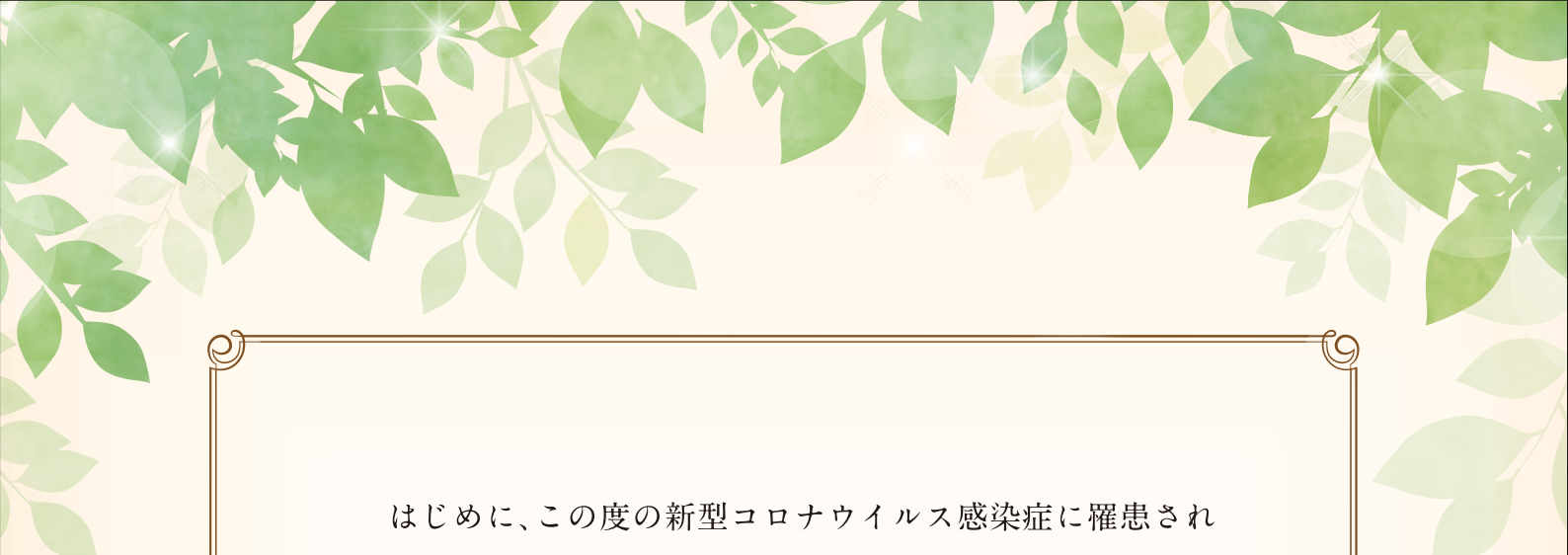
「生活サポート&情報発信」誌

ろうきん便り

特別号

「福祉金融機関」としての 活動報告

新型コロナウイルス感染症に関する支援
社会貢献活動



はじめに、この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方、およびご家族、関係者のみなさまに謹んでお見舞い申し上げます。

また、治療や予防の最前線でご尽力されている医療従事者のみなさまに心より感謝申し上げます。

〈沖縄ろうきん〉では、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大に伴い、特別融資や会員団体および会員所属企業支援、地域と協働した支援等、さまざまな取り組みを実施しています。

また、これまでも「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めた、「ろうきんの理念」を実現するために、地域や社会への幅広い貢献活動を展開してまいりました。

今回の「ろうきん便り特別号」では、〈沖縄ろうきん〉のコロナ禍における取り組みや、「福祉金融機関」としての貢献活動についてご報告いたします。



特別号

01 はじめに

新型コロナウイルス感染症に関する支援

- 03 融資相談対応によるお客さまへの支援
- 05 各地区推進委員会による会員団体および会員所属企業への支援
- 07 感謝・慰労(エール)を込めた医療機関等への支援
- 09 地域社会への支援

- 「ろうきん こくみん共済coop 働く仲間のゆめ・みらい基金事務局」へ食品贈呈
- 年越し食糧配布および無料なんでも相談会への協力について
- クリスマス食品提供の取り組み



社会貢献活動

- 11 ろうきん こくみん共済coop 働く仲間のゆめ・みらい基金
 - 子どもたち(養育世帯)への緊急支援について
 - 〈0150ゆめ・みらい運動!〉の取り組み
 - 基金への寄付金の贈呈
- 13 自動機(ATM)利用による社会貢献
 - ろうきん・わしたシマづくり運動
 - 首里城再建に向けた取り組み
- 14 沖縄ろうきんSDGs
 - 「沖縄ろうきん SDGs達成に向けた考動ビジョン」の制定について

金融リテラシー教育への取り組み
- 15 福祉金融機関としての融資制度
- 16 パートナーゆいサポート制度のご案内



- 17 おわりに
- 18 ろうきん こくみん共済coop 働く仲間のゆめ・みらい基金
定額自動寄付システムのご案内

融資相談対応によるお客さまへの支援

当金庫では、「新型コロナウイルス感染症」の全国的な感染拡大に伴い、勤務先企業の事情による収入減少等の影響を受けたみなさまの生活安定に向けた各種ご相談(事業性資金、投機目的資金、負債整理資金を除く)を全営業店にて承っております。

生活資金やローンのご返済等に関する各種ご相談につきましては、お客さまの状況やご要望を丁寧にお伺いしたうえで、ご相談・ご提案に努めてまいりますので、最寄りの〈沖縄ろうきん〉までお気軽にご相談ください。

1 新規のお借入れ

「新型コロナウイルス感染症」の影響により、勤務先事情で収入減少や離職を余儀なくされたお客さまへ、当面の生活費等の支援を行っております。

勤労者生活支援特別融資制度(無担保ローン)

取扱期間 2021年4月1日(木)～2022年3月31日(木)受付分まで

お申し込みいただける方	<ul style="list-style-type: none"> ●下記の条件をすべて満たす方で、当金庫の取引資格を有するお客さま ① 勤務先の事情により収入が減少した方、または離職を余儀なくされた方 ② お申し込み時の年齢が満18歳以上で、最終ご返済時の年齢が満76歳未満の方 ③ 同一勤務先に原則1年以上勤務(離職の場合は離職時点まで)されている方 ④ ご自宅もしくはお勤め先が沖縄県内にある方 ⑤ 当金庫所定の保証機関の保証を受けられる方
お使いみち	<ul style="list-style-type: none"> ●申込本人または2親等以内の親族のための以下の費用にご利用いただけます。(事業資金、投機目的資金、負債整理資金にはご利用いただけません) ① 生活資金 ② 教育資金 ③ 住宅資金
ご融資金額	<ul style="list-style-type: none"> ① 生活資金／10万円以上200万円以内 ② 教育資金／10万円以上300万円以内 ③ 住宅資金／10万円以上300万円以内 ※合算して300万円以内となります。
ご返済期間	<ul style="list-style-type: none"> ① 生活資金／10年以内 ② 教育資金／20年以内 ③ 住宅資金／25年以内
ご融資金利	<p>【固定金利型】 年1.00%(保証料込) ※お借入時の金利をご返済終了日まで適用します。</p>
ご返済方法	<ul style="list-style-type: none"> ●返済方法につきましては、以下の2通りからお選びいただけます。 ① 元利均等毎月返済／元利金を一定額にして毎月、ご返済いただく方式です。 ② 元利均等毎月・ボーナス併用返済／元利金を一定額にして、毎月とボーナス分(年2回)を併用してご返済していただく方式です。ボーナス返済の割合は、融資金額の50%以内となります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>元利均等返済とは、毎月支払う元利金(元金と利息の合計=1回あたりの返済額)が一定である返済方式です。返済回数は毎月・ボーナス併用返済の場合年間で、毎月12回、うち2回がボーナス併用月です。</p> </div> <p>※2年以内の元金返済据置特約(元金返済を据置き、利息支払いのみ)を適用することも可能です。ただし、適用には条件がございます。詳しくは窓口にてご確認ください。</p>
保証	<ul style="list-style-type: none"> ●保証人につきましては、原則不要です。 当金庫所定の保証機関(一社)日本労働者信用基金協会をご利用いただけます。
担保	<ul style="list-style-type: none"> ●不要です。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●その他詳しい内容、返済額の試算につきまして、ご希望がありましたら、営業店にお気軽にご相談ください。 ●なお、ご融資にあたり当金庫所定の審査を行います。審査結果によっては、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2 返済方法の見直し

現在、すでに〈ろうきんローン〉をご利用中のお客さまに対し、返済方法の見直しについてご相談を承っております。

対象の方 下記①～③の条件を全て満たし、指定保証機関の保証を受けられる方

- ① 「新型コロナウイルス感染症」の影響により、勤務先の事情で収入が減少された方、または離職された方
- ② 勤続年数1年以上の方(離職された方は離職までの勤続年数が1年以上ある方)
- ③ 離職された方は雇用保険の失業給付要件を満たしている方

(1) 返済額の減額(返済期間の延長)

- 返済期間を延長して返済額を減額します。

対象融資

証書貸付

※返済期間は当初ご融資日から起算して、有担保ローンは最長40年、無担保ローンは最長10年(教育ローン最長20年、無担保住宅ローンは最長25年)まで延長することができます。

※ただし、有担保ローンおよび無担保ローンともに返済期間を延長できるのは、完済時年齢76歳の誕生日の前日までとなります。

(2) 元金返済据置(特約)

- 一定期間元金を据え置き、お利息のみの返済とします。

対象融資

証書貸付

※元金返済据置(お利息のみ返済)期間終了後、返済額は見直し前の返済額より増額となります。

※元金返済据置期間は、原則2年以内となります。

(3) 毎月返済部分、ボーナス返済部分の内訳変更

- 毎月返済、ボーナス返済の残高内訳を変更し、毎月返済額、ボーナス返済額の見直しを行います。

対象融資

証書貸付

(4) 返済猶予

対象融資

証書貸付・カードローン

- 最長6ヶ月間、返済を休止することができます。

※取扱期間:2022年3月31日(木)受付分まで

※返済猶予を行った期間分、最終返済日が延長となります。

【注意事項】

● 審査の結果、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。①返済額の減額(返済期間の延長)にて見直しを行った場合、見直し前より総支払額が多くなります。また、返済期間の延長により、追加で保証料が必要となる場合があります。②元金返済据置(特約)にて見直しを行った場合、見直し前より総支払額が多くなります。③毎月返済部分、ボーナス返済部分の内訳変更にて、毎月返済を毎月返済とボーナス返済の併用に変更した場合、または毎月返済とボーナス返済の残高割合をボーナス返済に多く変更した場合は、見直し前より総支払額が多くなります。

3 その他のご相談

- ① 他行等からの借換による返済負担軽減
- ② 生活資金等に関する新規融資相談

各地区推進委員会による会員団体および会員所属企業への支援

沖縄ろうきん各地区推進委員会(12地区)では、「コロナに負けない!働く仲間」に支援とエールを!」を取り組み支援のキャッチフレーズに掲げ、会員団体および会員所属企業に対して、①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている会員所属企業等の物品を購入することによる売上げの支援、②マスク・消毒用アルコールなどの医療用物資の提供等を実施しました。



取組期間 2020年10月～2021年2月

《各地区推進委員会による会員団体および会員所属企業への支援取り組み》

推進委員会名	支援先会員団体	支援内容
本店地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ANA沖縄空港労働組合 ・JAL JTAセールス労働組合 ・JTB沖縄労働組合 ・リウボウインダストリー労働組合 ・沖縄バス労働組合 	<ul style="list-style-type: none"> ・会員所属企業より物品を購入※ ・会員所属企業より食糧品やオキカカードを購入し、糸満市内のこども食堂、こどもカフェ@よつば、ゆいまーる教会、おきなわこども未来ランチサポートへ寄贈
那覇市役所地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ANA沖縄空港労働組合 ・JAL JTAセールス労働組合 ・JTB沖縄労働組合 	<ul style="list-style-type: none"> ・本店地区会員所属企業より物品を購入
県庁地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・JTB沖縄労働組合 	<ul style="list-style-type: none"> ・本店地区会員所属企業よりギフト券を購入
浦添地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・沖教組那覇支部 ・浦添市職員労働組合 ・生協労連コープおきなわ労働組合 ・UAゼンセン沖縄県支部 	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイスシールドを購入し、浦添市教育委員会へ寄贈 ・ペーパータオルを購入し、浦添市内の児童施設へ寄贈 ・会員所属企業より食糧品を購入し、浦添市社会福祉協議会へ寄贈
普天間地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ラグナガーデンホテル労働組合 ・沖縄ブルーシール労働組合 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルランチ券、ホテル宿泊券、アイスクリームを購入※
コザ地区推進委員会 具志川地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・沖教組中頭支部 ・コザ地区 具志川地区会員団体 ・ホテルアリビラ労働組合 ・沖縄こどもの国共済会 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクを購入し、沖縄市、うるま市、北谷町、嘉手納町内の全小学校へ寄贈 ・消毒用アルコールを購入し、会員団体と読谷村内全小学校へ寄贈 ・ホテル食事券、入園券を購入※
北部地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・THGホテルズ労働組合万座支部 ・オリオンビール労働組合 ・社会福祉法人名護市社会福祉協議会互助会 ・今帰仁村社会福祉協議会職員互助会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルディナー券、ビールを購入※ ・名護市社会福祉協議会、今帰仁村社会福祉協議会へ食糧品を寄贈
宮古地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・宮古島東急ホテル&リゾート労働組合 ・宮古島市社会福祉協議会職員互助会 ・みやこ学園互助会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル商品券を購入※ ・イオン琉球労働組合よりマスクを購入し、宮古島市社会福祉協議会職員互助会へ寄贈 ・商品券を購入※
八重山地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル日航八重山労働組合 ・八重山観光フェリー職員共済会 ・八重山地区会員の福祉施設団体・保育団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルランチ券、ツアー券を購入※ ・消毒液、手洗い石鹸を購入し、会員所属福祉施設や会員所属保育園へ寄贈 ・文具類を購入し、こどもホッとステーションへ寄贈
与那原地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・オキコ労働組合 ・比嘉製茶共済会 ・沖縄森永乳業労働組合 	<ul style="list-style-type: none"> ・会員所属企業より食糧品を購入し、5市町(与那原町、八重瀬町、南城市、西原町、南風原町)の社会福祉協議会へ寄贈
おもろまち地区推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ダブルツリーヒルトン那覇首里城労働組合 ・琉石共済会 ・琉球ホテルマネジメント労働組合 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル食事券を購入※

※購入品は、「笑顔であいたい感謝祭2020」の参加者への景品として活用しました。

▼ 各地区推進委員会での取り組みの様子

本店地区推進委員会



「おきなわ子ども未来ランチサポート」へ
食糧品等を寄贈

那覇市役所地区推進委員会



本店地区会員所属企業より物品を購入

県庁地区推進委員会



本店地区会員所属企業よりギフト券を購入

浦添地区推進委員会



浦添市社会福祉協議会へ
食糧品を寄贈

コザ地区推進委員会



北谷町教育委員会へマスクを寄贈

具志川地区推進委員会



うるま市教育委員会へマスクを寄贈

北部地区推進委員会



今帰仁村社会福祉協議会へ
食糧品を寄贈

宮古地区推進委員会



宮古島市社会福祉協議会職員互助会へ
マスクを寄贈

八重山地区推進委員会



にしのもり保育園へアルコールを寄贈

与那原地区推進委員会



与那原町社会福祉協議会へ
食糧品を寄贈

各地区推進委員会による会員団体および
会員所属企業への支援取り組みは2021
年度も実施いたします。
働く仲間の共助の輪で、コロナ禍を乗り
越えましょう！



※普天間地区推進委員会、おもろまち地区推進委員会では、会員所属企業からの購入品を
“笑顔であいたい感謝祭2020”の参加者への景品として、個人へ贈呈いたしました。

感謝・慰労(エール)を込めた医療機関等への支援

コロナ禍において、ストレスの高い職場環境の中で県民の生命・健康を守るべく医療・保健・福祉分野で働く仲間のみなさまへ「ありがとうございます(感謝)」「お疲れさまです(慰労)」の意味を込めた応援(エール)の気持ちを形として伝えるための支援を実施しました。

高ストレスの心理状況下において、ストレス緩和に有効であるとされる「甘味」として、「アイスクリーム」を選定し、当金庫会員「沖縄ブルーシール労働組合」の所属企業であるフォーモストブルーシール株式会社さまと連携し下記のとおりアイスクリームの提供を行いエールを送りました。

▼ 取組期間

2020年10月～2021年1月(4ヵ月間)

▼ 配布状況(2021年3月末)

提供会員数/45会員 144カ所

提供個数/20,998個



▼ 配布先会員所属企業・団体先一覧

会員番号順

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	社会福祉法人基督教児童福祉会 愛隣園
沖縄県立中部病院	社会福祉法人 つきしろ福祉会
沖縄県立北部病院	社会福祉法人大立福祉会 介護老人福祉施設 しもじ長生園
沖縄県立宮古病院	医療法人アカシア会 介護老人保健施設シルバークア悠悠
沖縄県立精和病院	社会福祉法人 琉球キリスト教奉仕団 愛の村
沖縄県立病院附属診療所(離島)	比謝川行政事務組合 ニライ消防本部
沖縄県 保健医療部 南部保健所	社会福祉法人 みやこ福祉会
沖縄県 保健医療部 中部保健所	株式会社 沖縄健康企画
沖縄県 保健医療部 衛生環境研究所	社会福祉法人 宮古島市社会福祉協議会
沖縄県 保健医療部 宮古保健所	公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会
沖縄県 保健医療部 八重山保健所	うるま市消防本部
社会福祉法人 沖縄県社会福祉事業団	豊見城市消防本部
国立療養所 沖縄愛楽園	社会福祉法人 ユームツ会 青潮園
国立療養所 宮古南静園	島尻消防組合
独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院	社会福祉法人 緑和会
独立行政法人 国立病院機構 琉球病院	医療法人 陽和会 南山病院
社会福祉法人 沖縄にじの会 特別養護老人ホームゆがふ苑	浦添市消防本部
琉球大学病院	社会福祉法人 竹富町社会福祉協議会
那覇市保健所	社会福祉法人 石垣市社会福祉協議会
地方独立行政法人 那覇市立病院	社会福祉法人 名護市社会福祉協議会
那覇市消防局	ゆい株式会社
宜野湾市保健相談センター	特定非営利活動法人 あゆみの会
社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会	社会医療法人 友愛会
宜野湾市消防本部	社会福祉法人 糸満市社会福祉協議会
沖縄市消防本部	社会福祉法人 今帰仁村社会福祉協議会
東部消防組合	社会福祉法人 まつみ福祉会
沖縄赤十字病院	沖縄県社会福祉協議会
社会福祉法人 沖縄肢体不自由児協会 沖縄南部療育医療センター	医療法人 翔南会 翔南病院
社会福祉法人 育成福祉会	糸満市消防本部
社会福祉法人 若夏会	社会福祉法人 浦添市社会福祉協議会
名護市消防本部	社会医療法人 かりゆし会

▼ 取り組みの様子

社会医療法人 友愛会



那覇市消防局



浦添市社会福祉協議会



琉球大学病院



医療法人 翔南会 翔南病院



名護市社会福祉協議会



沖縄県立宮古病院



八重山保健所



東部消防組合



沖縄県社会福祉事業団



「コロナ対応で混乱や疲弊しているなか、アイスクリームの提供は励みになります。応援していただき、ありがとうございます。」といった声をたくさんいただきました。当金庫は、これからも医療従事者のみなさまを応援しています。



地域社会への支援

新型コロナウイルス感染症の影響により、失業、収入減、事業休業などで、経済的に困窮する家庭も増えています。こうした現状を踏まえ、当金庫では(公財)沖縄県労働者福祉基金協会と協働し、ひとり親世帯や困窮世帯へ食糧支援等を行いました。

「ろうきんこくみん共済coop 働く仲間のゆめ・みらい基金事務局」へ食品贈呈

2020年8月5日、「ろうきんこくみん共済coop 働く仲間のゆめ・みらい基金事務局」に対し、当金庫が株式運用で保有している企業の株主優待で届いた食品等を贈呈しました。

(公財)沖縄県労働者福祉基金協会の仲宗根専務理事から「子どもたちが夏休みに入り、学校給食がないことから、家計の負担が増え、困っている方が多く、この食糧を早急に届けていきたい」とのお言葉をいただきました。

贈呈した食品

お米、レトルトごはん、インスタントラーメン等



年越し食糧配布および無料なんでも相談会への協力について

2020年12月30日、年末・年始の食糧に困っている方、年越しに不安を抱える方の年末相談駆け込み寺として、(公財)沖縄県労働者福祉基金協会が主催した食糧配布と相談窓口が開催されました。

当金庫は協賛として参画し、事前の買出しや準備、当日の食糧配布のお手伝いをさせていただきました。

食糧配布世帯数

104世帯

配布した食糧

お米、パスタ、缶詰、レトルトカレー、ラーメン、粉ミルク等



クリスマス食品提供の取り組み

コロナ禍においても、子どもたちが明るく笑顔でクリスマスを過ごせるようにと願いを込めて、ひとり親世帯に対して、クリスマスの食品提供を行いました。

「しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄」と「(公財)沖縄県労働者福祉基金協会」を通じて、ひとり親世帯等へ呼びかけを行い、イオン琉球労働組合と生活協同組合コープおきなわ、オキコ株式会社、フォーモストブルーシール株式会社の協力のもと取り組みを行いました。

支援先

ひとり親世帯、困窮状態にある子どものいる世帯、学生

支援世帯数

438世帯

支援した食品について

世帯等に対して当金庫で選定した3食品をセット提供しました。

- (1) ホワイトクリスマスケーキ(生クリームケーキ)
または、バイクドチーズケーキかアイスクリームケーキ
- (2) ローストチキン
- (3) パーティ寿司またはパーティサンドウィッチ



● 食品を受け取った世帯からの喜びの声

おはようございます。今回はありがとうございます。今までで一番豪華なクリスマスのご馳走でした！子ども達もお寿司とケーキに大喜びで、いつも以上に食が進んでいました。この食事がしんぐるまざあずさんと、ろうきんさんからのプレゼントだと話すと、本人達からお礼を言わないと！と、言ってきたので、ありがとうございますの写真を送ると話すと、笑顔で写真に写っていました。写真の加工方法が分からず、そのまま添付しています。すみません…。今回はありがとうございます。クリスマスの良い思い出になりました。



今回初めて応募させていただき、こんな豪華なクリスマスになるとは思っていませんでした！子供達5人と、わたしとでペロリ！大満足で幸せな気分のクリスマスになりました。本当にありがとうございました！



ろうきん こくみん共済coop 働く仲間のゆめ・みらい基金

会員団体とともに創りあげた「ろうきん こくみん共済coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」は、「子どもの貧困」は「親の貧困」であるとの認識に立ち、関連する諸課題の改善・解決を目的に取り組みを進めています。

子どもたち(養育世帯)への緊急支援について

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子どもを養育する世帯ではセーフティネットとして機能していた「子ども食堂」や「フードバンク事業」の停止が相次ぎ、家計がひっ迫している状況にあります。

「ろうきん こくみん共済coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」では昨年度に引き続き、子どもたち(養育世帯)への緊急支援として、各支援機関に対し、食糧支援を行いました。

これらの食糧は支援機関を通して、子どもたち(養育世帯)へと届けられます。

提供食糧

514,800円

・お米 5kg×200袋 ・お米券 240枚

取組期間

2021年4月27日～28日

提供先支援機関

・生活困窮者自立支援事業を中心に13機関
・母子生活支援施設を中心に7機関

1	沖縄県 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター 南部	11	豊見城市 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター
2	沖縄県 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター 南部支所	12	南城市 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター
3	沖縄県 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター 中部	13	糸満市くらしのサポートセンター きづき
4	沖縄県 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター 北部	14	沖縄県マザーズスクエアゆいはあと
5	名護市 くらしと仕事の応援センターさぼんちゅ	15	マザーズスクエアゆいはあと・中部
6	うるま市 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター	16	マザーズスクエアゆいはあと・北部
7	沖縄市 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター	17	浦添市母子生活支援施設 浦和寮
8	宜野湾市 児童家庭課	18	那覇市母子生活支援センターさくら
9	浦添市 自立サポートセンター・てだこ未来	19	うるま婦人寮
10	那覇市 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター	20	NPO法人 ファミリーサポート・愛さん会



<0150ゆめ・みらい運動！>の取り組み

当金庫では、「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」の継続的・安定的な運営をめざすため、2017年6月から「0150 ゆめ・みらい運動！」に取り組んでいます。「0150 ゆめ・みらい運動！」とは、「1人一口50円（月額）の寄付で、沖縄の子ども達の夢と未来を支えよう！」というもので、本基金を通じ、「子どもの貧困」と、その根底にある「親の貧困」問題の改善・解決をめざす運動です。「ろうきん」の普通預金口座をお持ちの方なら、「定額自動寄付」のお申込みをいただくことで、どなたでも参画いただけます。

現在、各地区推進委員会や、会員のみなさまのご協力のもと、運動を推進しております。ご協力いただいているみなさまに感謝の意を表すると共に、寄付金の結集状況を以下のとおりご報告いたします。引き続き、みなさまと共に目標の1万口（2021年3月末現在：7,808口）をめざし、働く仲間と、その大切な子どもたちの夢と未来を支える運動を展開してまいります。

目標 1万口！
(月50万円・年間600万円)

達成することで、基金の安定運営と、
会員・協力団体の希望を踏まえた支援の拡充につなげよう！

集計期間：2020年4月～2021年3月末まで
期間中の定額自動寄附金累計 4,320,850円

基金への寄付金の贈呈

当金庫では、会員団体とお客さまと共に本基金の安定運営を支える取り組みの一つとして、社会貢献寄付商品を選定し、お客さまの商品ご利用に応じて本基金へ寄付を行っています。

また、沖縄ろうきんATMまたは提携するイオン銀行ATMやセブン銀行ATMの入出金取引1件につき2円を当金庫が拠出する「ろうきん・わしたシマづくり運動」からも、一部を基金へ寄付しています。

贈呈（寄付）金額 (2021年9月寄付予定)

● 2020年度社会貢献寄付商品（寄付の対象商品、1件につき200円）

【寄付金額】 **1,086,800円** (5,434件×200円)

財形預金(一般・住宅・年金)	1,269件
エース預金	837件
教育ローン(証書貸付・カード型)	637件
福祉ローン	22件
カードローン(マイプラン・給振カードローンみらい)	1,079件
自動車ローン	1,046件
iDeCo(個人型確定拠出年金)	544件
合計	5,434件



[2019年度贈呈式] 下段左から順に、
こくみん共済 coop指定整備工場沖縄県協議会 金城会長、
こくみん共済 coop沖縄県推進本部 大城事務局長、
沖縄県労働者福祉基金協会 東盛理事長、沖縄県労働金庫 高良理事長

● ろうきん・わしたシマづくり運動

沖縄ろうきんATM、または提携するイオン銀行ATMやセブン銀行ATMの入出金取引1件につき2円を当金庫が負担し、一部を本基金へ拠出いたします。

【寄付金額】 **579,066円** (実績939,533件 ⇨ 1,879,066円の内、579,066円分)

本基金による取り組み事例や基金利用者の声は、当金庫ホームページまたは「基金レポート」にてご確認ください。
基金に関するお問い合わせ先：(公財)沖縄県労働者福祉基金協会 TEL.098-860-7845

自動機(ATM)利用による社会貢献

ろうきん・わしたシマづくり運動

2014年10月、自動機によるお取引に応じて寄付金を積み立て、地域で活躍する団体へ寄付することにより、その活動を支援する「わしたシマづくり運動基金」を創設しました。

その後、名称を「ろうきん・わしたシマづくり運動」に改め、会員団体・ご利用者と当金庫が三位一体となった社会貢献活動に取り組んでいます。

自動機(ATM)でお引出しをするという日常のお取引によって拠出された金額を、沖縄県内で経済、福祉、環境、文化等に関わる活動に取り組む非営利団体等へ寄付することで、夢と活力に満ちた地域社会づくりをめざします。

2021年4月16日、2020年度は総額1,300,000円を以下の21団体へ寄付しました。

▼ 寄付先団体(順不同)

	団体名		団体名
1	沖縄県聴覚障害児を持つ親の会	12	おきなわ妊活・不妊サポート協会
2	特定非営利活動法人 かなえ	13	小波津団地つつじ会
3	地域むすびくらぶ	14	ゆいまーるの会
4	全国膠原病友の会沖縄県支部	15	NPO法人 にじのはしファンド
5	音訳ボランティアサークルアイアイなんじょう	16	ボランティアサークルマヒナジーモ854
6	コーダー道場名護	17	一般社団法人 ビクトリーチャーチ
7	宮古島緘黙っこの親の会(ゆりの会)	18	一般社団法人 みんなのいえ
8	松原ふれあい子供食堂	19	沖縄イチムシ会
9	まなび舎いずみ	20	宜野湾ゲンキ子ども食堂
10	ピアサポート ぼちぼちくらぶ	21	グレイスキッチンHOPE LOVE
11	Thank's mama		

※13～21の9団体は、今年度から寄付を開始する新規団体です。

首里城再建に向けた取り組み

2019年10月に火災で焼失した首里城再建に向け、〈沖縄ろうきん〉の自動機(ATM)利用1件につき5円の支援金を集約し、年度ごとに「沖縄県首里城復旧・復興支援募金活動事務局」へ寄付いたします。

〈沖縄ろうきん〉の自動機(ATM)利用で、間接的に首里城再建等の活動に参画できる仕組みとし、会員、利用者のみなさまと意思のあるお金の循環としてさらに、共感の輪を広げます。

● 2019年度 寄付額 **4,964,285円**
(当金庫職員からの支援金含む)

● 2020年度 寄付額 **3,634,540円**



画像：(一財)沖縄美ら島財団 提供

沖縄ろうきんSDGs

「沖縄ろうきん SDGs達成に向けた考動ビジョン」の制定について

2019年3月1日に策定された、ろうきん業態による「ろうきんSDGs行動指針」を受け、当金庫では、2019年8月に「SDGsワーキンググループ」を設置し、沖縄県を取り巻く社会問題を視念に、〈沖縄ろうきん〉としてどのようにSDGsに取り組むべきかを論議してまいりました。

その内容を踏まえ、2020年4月1日に「沖縄ろうきん SDGs達成に向けた考動ビジョン」を制定し、当金庫の全役職員がSDGsに対する共通認識をもち、共助・共感の循環を通して共生社会の実現に取り組んでいくことを確認いたしました。

また、2021年3月25日には、沖縄県が募集している「おきなわSDGsパートナー」として登録されたことから、沖縄県と連携し、県民に向けたSDGsの普及を行う企業として取り組み、持続可能な社会の実現をめざしています。

「沖縄ろうきん SDGs達成に向けた考動ビジョン」

- 1 〈沖縄ろうきん〉は、美ら島ではたらくすべての人とその家族にどこまでも寄り添い、お金の悩みだけではなく、社会的課題の解決に会員・関係団体と連携し立ち向かいます。
- 2 〈沖縄ろうきん〉は、ゆいま〜るの気持ちがつまったグッドマネーを地域に循環させ、「誰一人取り残さない」みんなにやさしい社会の実現に貢献します。
- 3 〈沖縄ろうきん〉の役職員は、福祉金融機関職員としての使命を全うし、いままでの常識にとらわれず、変化を楽しみ挑戦し続けます。



金融リテラシー教育への取り組み

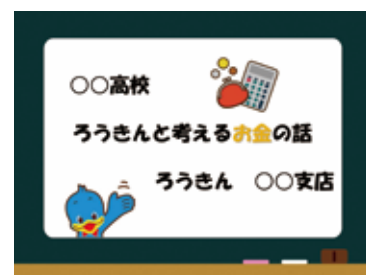
金融リテラシーとは、金融に関する知識や情報を正しく理解し、主体的に判断することができる能力のことです。

当金庫では、SDGs目標4“質の高い教育をみんなに”の実現に向けて、児童・生徒・学生・社会人等に対する金融経済教育により、金融リテラシーの向上をはかることを目的に、教材の作成や金融教育講座の提供を行っています。

【主な取り組み事例】



【教材】



2020年9月10日、名護市立羽地小学校にて、小学校6年生2クラスを対象に、ろうきん名護支店職員2名が講師となり、「お金の役割、お金の流れについて」と「税に関する学習」の授業を行いました。



福祉金融機関としての融資制度

当金庫では、住宅ローンや自動車ローン、カードローンといった一般的な金融商品のほか、福祉金融機関として、勤労者が抱えるさまざまな課題に対応した融資制度を取り扱っています。

▼ 福祉ローン

2014年1月から育児支援ローン(育児期間中の子育て費用・育児休職中の生活資金等に利用できるローン)の代替商品としながら、使いみちの対象範囲をこれまでより幅広くした融資制度です。

妊娠中から小学校入学前までの子育て資金、医療費や介護費としてご利用いただけます！その他、災害復旧にかかる費用にもご利用いただけます。

● 2020年度 福祉ローン利用状況

実行件数	22件
実行金額	13,680千円



▼ ろうきん教育ローン奨学金借換専用「kukuru」

奨学金問題の解決に取り組む(公財)沖縄県労働者福祉基金協会と連携し、奨学金返済の負担軽減につながる融資制度として、2018年10月1日から取り扱いを開始しました。

奨学金の返済計画の見直しをサポートします！借換によって、毎月の経済的負担が軽くなる可能性があります！

● 2020年度「kukuru」利用状況

実行件数	11件
実行金額	25,530千円



▼ 妊活サポートローン「Hug-Kumi(はぐくみ)」

子どもを望むご夫婦が不妊治療という選択をする際に、関連する諸費用の負担軽減を金銭面からサポートするための融資制度として、2019年5月7日から取り扱いを開始しました。

カードローンタイプなので、一度ご契約いただいた後は、ATMを利用して必要な時に便利にご利用いただけます。

● 2020年度「Hug-Kumi」利用状況

実行件数	26件
実行限度額	34,200千円



パートナーゆいサポート制度のご案内

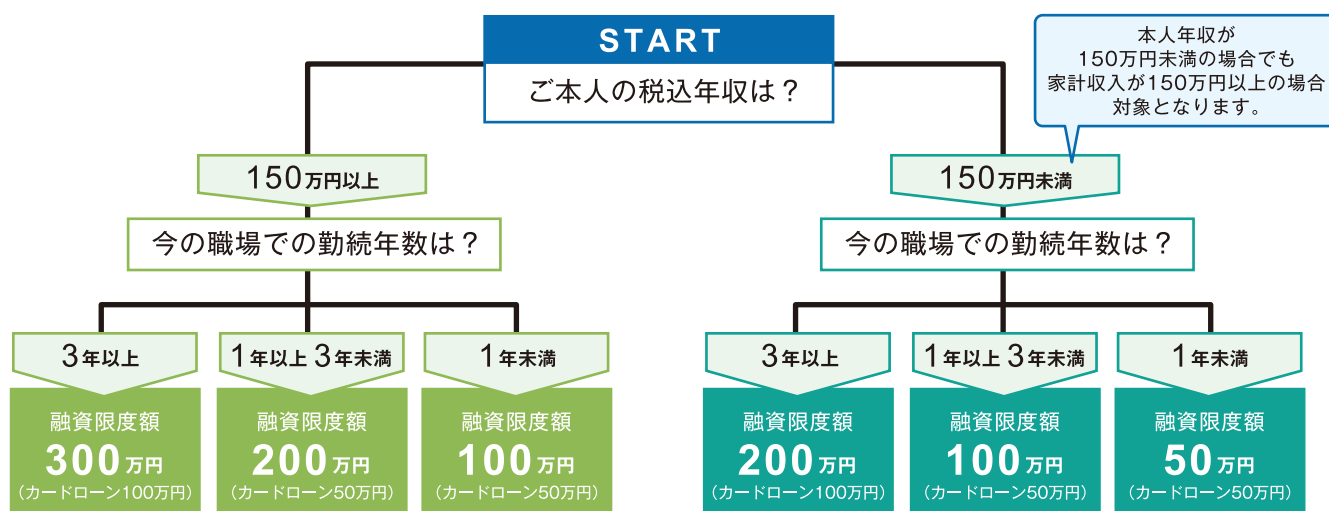
当金庫では、会員団体(労働組合や共済会等)に所属されているパート・契約等労働者の方(以下、パートナー構成員)にも安心して〈ろうきんローン〉をご利用いただけるよう、2019年4月1日から「パートナーゆいサポート制度」の取り扱いを開始しました。

各制度の詳細につきましては、最寄りの〈沖縄ろうきん〉へお問い合わせください。

安心
①

生活応援となる低利な〈ろうきんローン〉の利用が可能です。【ゆいサポート特例融資制度あり※1】

※1 証書貸付ローンに関しては家計年収150万円未満でもご利用可能な場合があります。



もしも、パートナー構成員のみなさまが〈ろうきんローン〉をご利用中に、私傷病休職、産前・産後休職、育児休職、介護休職により、所得が一時的に減少した場合は・・・

安心
②

ゆいサポート休職時支援元金据置制度

パートナー構成員のみなさまが上記の事由により休職した場合、元金据置制度(お利息のみの支払)を適用し、返済金の負担を軽減します。

【対象商品】 **すでに〈ろうきん〉でご利用中の無担保ローン(カードローン・オリコ保証は除く)**

※2017年5月以降の受付分から対象です。ただし、カードローン等一部の商品は除きます。

【最長据置期間】 **私傷病休職→3ヵ月、産前・産後休職→3ヵ月、育児休職→1年3ヵ月、介護休職→3ヵ月**

※制度の利用期間は、上記の最長据置期間または申込書類「休職証明書」に記載の休業期間のいずれか短い方とします。

安心
③

(公財)沖縄県労福協 パート・契約等労働者休職時ゆいサポート融資利子補給制度

すべてのパート・契約等労働者のみなさまが上記の事由により休職した場合、(公財)沖縄県労働者福祉基金協会が利子補給を行います。

【対象商品】 **すでに〈ろうきん〉でご利用中〈休職期間中の新規契約含む〉の**

- ① カードローン(マイプラン、Qカードみらい)
- ② 福祉ローン
- ③ 自動車ローン

※利子補給の対象となる休職期間は20日以上(休日含む)とし、利子補給限度額は15,000円とします。

※[対象商品]①の利子補給額は、融資限度額×借入金利とします。

※[対象商品]②、③の利子補給額は、ご融資残高(休職開始時残高)×借入金利とします。



おわりに

コロナショックの長期的な影響が懸念されるなか、会員およびその所属企業のみなさま、そして医療・保健・福祉分野に従事するみなさまにとっては、ご苦労されることも少なくないと思われます。

しかし、厳しい状況だからこそ励ましあい、助け合う心をともにして、県民みんなで乗り越えていきたいと願っています。

〈沖縄ろうきん〉は、これからも広く県民、勤労者のみなさまのお役に立てるよう、できる限りの支援を通し、勤労者福祉金融機関としての役割を発揮してまいります。

定例の「ろうきん便り vol.152(夏号)」は、
2021年7月上旬に発行予定です。
新築移転後の「浦添支店 普天間支店」を
ご紹介いたします。
引き続き、「ろうきん便り」を
ご愛読のほど、よろしくお願いいたします。



ろうきんイメージモデル
高梨 臨



ろうきん こくみん共済coop 働く仲間のゆめ・みらい基金 定額自動寄付システムのご案内

本用紙に必要事項を記入いただき、お近くのろうきんまでご提出ください。

ろうきんにて、ご希望の金額の登録をします。

お申込みいただいた内容にもとづき、ご希望の寄付金額の登録を行います。事務手続きのため、開始まで約1ヶ月程度かかることがあります。

お客さまの口座から、口座振替を開始します。

お申込みいただいた内容で、ご寄付を開始します。振替日は25日です。25日がろうきんの休業日の場合は翌営業日になります。

■寄付金額等について

寄付金額設定は1回につき50円以上、50円単位でお願いします。寄付を終了する場合(ご辞退)は、窓口まで届出をお願いします。基金の継続的な運営支援にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

■口座振替手数料はろうきんが負担します。

通帳でご寄付内容をご確認ください。通帳には「ユメ ミライキキ」と印字されます。

■領収書の発行は控えさせていただきます。

基金運営に係る経費を削減し、寄付金を最大限支援に活用するため、領収書の発行は控えさせていただきます。確定申告等に使用するため、領収書をご希望の方は、通信欄にその旨をご記入ください。

※なお、ご希望された方の領収書については、毎年2月に前年1年分を取りまとめ、送付させていただきます。

ご辞退・(ご変更)は1ヶ月前にお届けください。

ご辞退や金額変更等は、届出をいただいてからろうきんの引落しが中止(変更)になるまで1ヶ月ほどかかります。お早めにお届けいただきますよう、お願いいたします。

「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」定額自動寄付申込書

お名前	フリガナ														
お住所	郵便番号	おでんわ (- -)													
	都道府県														
	ご寄付月	1回ごとのお引落金額 (50円以上、50円単位)				お引落回数	年間ご寄付金額								
		十	万	千	百	十	円		百	万	万	千	百	十	円
1	毎月							×	年12回	=					

通信欄(確定申告等に使用するため、「領収書」をご希望の方は、その旨ご記入ください。また、お申込みのきっかけや動機などについてもお聞かせください。)



預金口座振替依頼書 沖縄県労働金庫 御中 収納企業(団体)名 (公財)沖縄県労働者福祉基金協会

新規	本依頼書のとおり、私名義の指定預金口座から口座振替の方法により支払うこととしたいので、下記規定を確認のうえ依頼します。
変更	今般、都合により本依頼書のとおり変更しますのでお届けします。
解約	今般、都合により本依頼書のとおり解約しますのでお届けします。

収納企業(団体)名	(公財)沖縄県労働者福祉基金協会				金融機関届出印
フリガナ					
預金者名 (法人の場合はお振付のとおりの代表者名も記入)					
金融機関名	沖縄県	労働金庫	支店・出張所		
預金種目	1. 普通(総合)		口座番号		
金融機関コード	2	9	9	7	支店コード

寄付金(自動会計)

振替先名称	振替金額	備考	自振コード
ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金	定額自動寄付申込書のとおり		47420028

振替日・払込日 25日(金融機関休業日は、翌営業日)

預金口座振替規定

- 私が口座振替を依頼した表記の取扱いは、私の指定預金口座から以下のとおり引落しのうえお支払ください。
- 指定預金口座の残高が支払日において請求書または表記の記載金額に満たないときは、私に通知することなく請求書の返却、振替の中止が行われてもさしつかえありません。
- 引落としにあたっては、預金規定または当座勘定規定にかかわらず通帳および普通預金払戻請求書の提出または小切手の振出はいたしません。
- 私の指定預金口座からの引落としにあたっては、貴金庫所定の順位で引落してください。
- 貴金庫の都合により、振替日に指定預金口座から引落しできなかったときは、この日以外の日に引落し振替しても異議ありません。
- この預金口座振替契約を解約するときは、貴金庫所定の書面によりお届けします。なお、この届出がないまま、私が指定預金口座を解約した場合、また長期にわたり引落し請求がない場合、その他、貴金庫が必要と認めるときは、私に通知することなくこの契約を解除されても異議ありません。
- この取扱いは、かりに紛争が生じても、貴金庫には迷惑をかけません。

20 年 月 日

金融機関使用欄	(不備返却事由)	3.印鑑相違
	1.預金取引なし	4.その他
	2.記載事項等相違	
	[店名、預金種目、口座番号、口座名義(備考)]	[]

検印 印鑑照合 受付印

(CIF:)

検印 精査印 取扱者印 (本部)

「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」に関するお問い合わせ先

公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会(基金運営事務局) 〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-20-1カフーナ旭橋A街区6階 TEL:098-860-7845 FAX:098-894-7835



詳しくは、お近くの〈ろうきん〉へお気軽にお問い合わせください。

店舗のご案内

営業時間 平日(月～金)9:00～15:00

※下記の各店舗においても、融資のご相談を受け付けいたします。
※県庁出張所のみ、11:30～12:30は昼休み休業となります。

本店営業部 ☎ 098(861)0118	おもろまち支店 ☎ 098(867)1515
名護支店 ☎ 0980(52)2844	県庁出張所 ☎ 098(861)0894
コザ支店 ☎ 098(937)1189	与那原支店 ☎ 098(946)4710
具志川支店 ☎ 098(877)3301	宮古支店 ☎ 0980(72)3678
浦添支店 ☎ 098(877)3301	八重山支店 ☎ 0980(82)3727
普天間支店 ☎ 098(877)3301	

お客様相談デスク ☎ 0120-602-040 平日(月～金)9:00～17:00※当金庫の休業日は除きます。

ローンプラザ

営業時間 平日/10:00～19:00 土・日/10:00～17:00

※水曜日は15:00までの営業です。
また、年末年始・祝日・振替休日はお休みです。ただし、祝日が土・日にあたる場合は営業いたします。

ローンプラザ なは ☎ 0120-232-100
ローンプラザ おもろまち ☎ 0120-029-155
ローンプラザ コザ ☎ 0120-232-107
ローンプラザ うらそえパークレー ☎ 0120-928-798

店舗検索は
コチラ



2021年6月
沖縄県労働金庫

本紙は植物油インクを使用し地球にやさしい情報誌づくりに努めています。
また、リサイクルに出しやすいよう針金を使わない製本方法を用いて、さらに環境に配慮したろうきん便りにしてあります。

